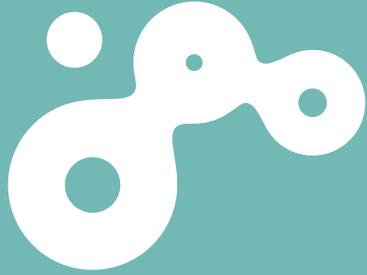


こんにちは。
株式会社
特殊衣料
です。



TOKUSHUIRYOU
株式会社 特殊衣料



つながる三つの輪

私たちは、このマークの意匠を形づくる三つの輪を、それぞれ「支える輪」「創りだす輪」「思い描く輪」としています。

「支える輪」はお客様に寄り添い支える力、「創りだす輪」は満足していただける製品を創る力、「思い描く輪」は未来を思い描く想像力を意味しています。また、左上の小さな円は、私たちの活動の原点である「人」を表しています。三つの輪は、人を見つめ、人を介してつながり、形を整えながらより質の高い価値へと進化していきます。

私たち特殊衣料は、この「つながる輪」が表す「人」を原点とした、柔軟な社会との関わり方に重きを置き、様々な活動に挑戦していきたいと考えています。

こんにちは。
株式会社
特殊衣料
です。



「介護から快護へ」
最高の価値を目指します。

●お客様からの「ありがとう」の言葉に支えられ創業以来40年を迎えられたことを、心より感謝申し上げます。

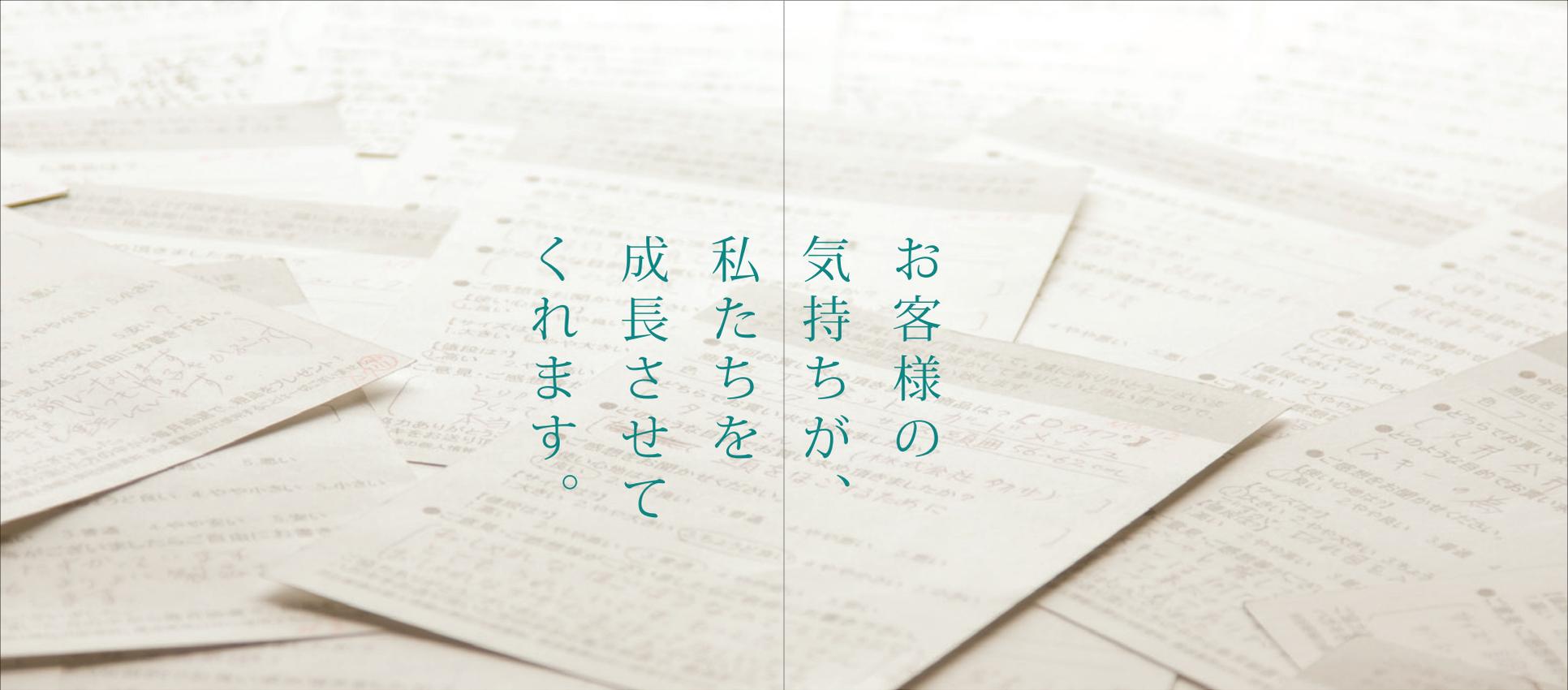
医療・介護・福祉を取り巻く環境は、国の財源不足や少子高齢化の影響から人材確保、経営コストの削減が急務になっています。老いの不安、病気や障がいによる生活の不安を少しでも解消し、心豊かに日々の暮らしを重ね、生きる喜びを共有できる会社でありたいと思っております。リネンサプライ・清掃・福祉用具の事業を通して、その一助を担うことが私たちの使命であると考えています。

「介護から快護へ」を合言葉に、「介護される人」に心地よい環境の提供、「介護する人」に労働負担の軽減を図るサービスの提供を、様々な機関と連携し構築して参る所存です。社員一人ひとりの心と技術を磨き、信頼され愛される企業として、お客様のパートナーでありたいと願っています。

— 心からの感謝をこめて —



代表取締役社長 池田 真裕子
代表取締役会長 池田 啓子



お客様の
気持ちが、
私たちが
成長させて
くれます。

《私たちの理念》

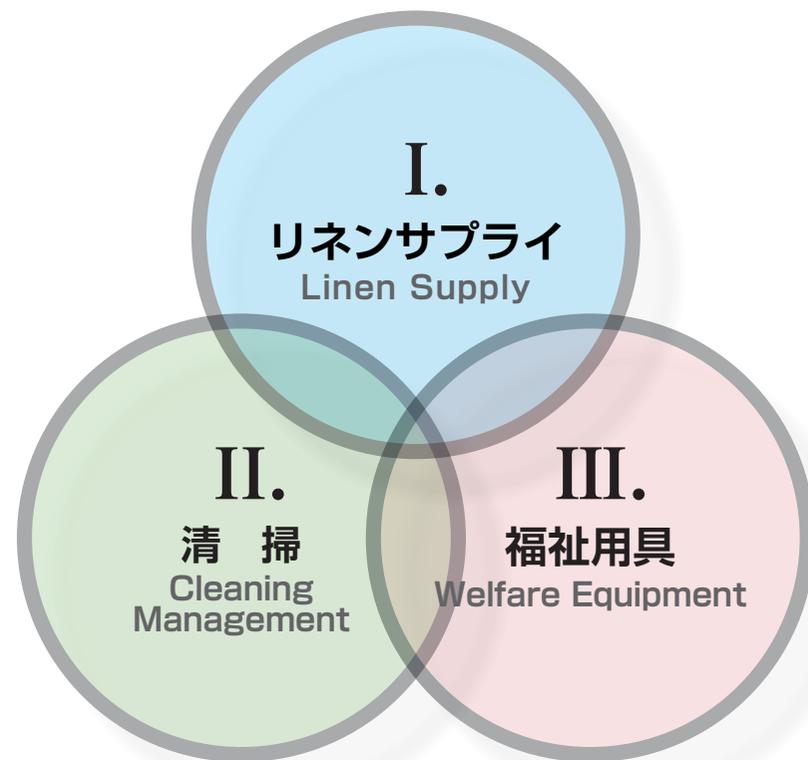
私たちは、
お客様の気持ちを大切に、自らを高め、技術を磨き、
信頼され、愛される企業として常に最高の価値を創造し、
ともに励みます。

《私たちの行動訓》

- 一、私たちは、お客様の立場で、その尊厳を守るために、柔軟に対応し、品質の向上を図り、より良い環境作りに、全力で挑戦します。
- 一、私たちは、感謝の心を持ち、明るく元気に、今日の日を大切にします。
- 一、私たちは、ともに働く人々の豊かな未来を目指し、人を育て、企業を育て、社会に貢献します。

事業の概要

●1979年の創業以来、株式会社特殊衣料はリネンサプライを中心として事業を行なってきました。創業してから40年以上が経過し、様々なお客様のご要望に応じていくうちに、現在はリネンサプライに加えて病院・施設の清掃業務、自社オリジナルブランドによる福祉用具の企画・製造・販売へと事業を拡大してきました。



私たちの仕事



I.

リネンサプライ Linen Supply

●リネンサプライ部門のお客様は、病院や福祉施設で一日を過ごされている患者さんや入居者の皆さんです。毎日の生活をより豊かに、より快適に過ごしていただけるよう感染対策にも配慮した清潔なリネンを提供することで、私たちは皆さまのお役に立ちたいと思っております。

《**タオル類のリース**》入浴・洗面・身体清拭・局所清拭など様々な用途に合わせた品目、規格を取り揃えております。

《**肌着・衣類のリース**》個人別の肌着や衣類などの回収から納品までをトータルに行なっています。

《**入居セット**》手ぶらで入居できるようにタオル類のリースを始め、食事用エプロンから肌着・衣類、日常生活用品など施設様のご要望に対応しております。

《**ユニフォーム・寝具のクリーニング**》病院・施設の職員様向けのユニフォームや寝具のクリーニングを行なっています。ご希望に応じてリースにも対応しております。

I.

リネンサプライ

Linen Supply

●リネンサプライ部門では、主に病院・施設で利用するタオル類や、衣類・ユニフォームなどのクリーニングを行なっています。弊社がリネンを用意するリースクリーニングや、ご利用者様の私物衣類クリーニングなどの様々な形態のクリーニングがあり、納品方法もお客様の要望に沿ったものをご提供しています。



●2014年5月に改築したクリーニング工場では、被洗物に応じて汚染区域・準汚染区域・清潔区域に区分しており、より衛生的で感染対策に配慮した工場となっております。

●病院・施設で最も注意を必要とするのは細菌対策です。年に数回、日本ダイパー事業振興協会による細菌検査^(※1)、貸しおむつの洗濯処理、及びクリーニング所の施設・整備とその管理の点検調査を実施しており、最高評価の「五つ星」に認定されています。

※1: ダイパー衛生基準自主点検事業「貸しおむつに関する厚生労働省のガイドライン」の衛生基準等に適合しているか否かを確認するための検査。





II.

清掃

Cleaning Management

● 1998年、当社のリネンサプライを利用されているお客様から、施設の清掃が出来ないだろうかというご提案をいただき、清掃部門をスタートさせました。清掃業務は、生活空間を清潔に保ち院内感染を防いだり、間接的に患者さんの健康を守る大切な業務です。患者さんが心地よく過ごせるよう、独自の清掃マニュアルで安心・安全な生活環境をご提供します。

II. 清掃 Cleaning Management



●独自の清掃システム：ヨーロッパ型清掃方式を基に、日本の風土や習慣、環境に合わせて仕様を変更しており、清掃区域ごとの道具管理の徹底、空間清掃（床以外に、空气中に浮遊する塵やほこりの除去）などの独自のノウハウに基づいた清掃システムを導入しています。

《 清掃基本原則 》

1. 品質レベルの確保
2. 除菌清掃の徹底
3. 清掃従事者の保護
4. 環境への配慮

《 感染防止の三原則 》

1. 菌(汚れ)を持ち込まない
2. 菌(汚れ)を持ち出さない
3. 菌(汚れ)を拡散させない



Ⅲ.

福祉用具

Welfare Equipment

- (1) 福祉用具の販売
- (2) 介護保険レンタル・住宅改修
- (3) オリジナル福祉用具の企画・製造と販売

●日本は65歳以上の高齢者の占める割合が全人口の25%を超えた超高齢社会へ突入しました。在宅においても、より快適な生活を送るために、福祉用具の必要性が高まっています。杖や歩行器、ベッドなどを使用することで、生活の質が大きく改善することもあります。普段あまり馴染みのない福祉用具ですが、今では自立した生活を送るための必需品です。

Ⅲ.

福祉用具

Welfare Equipment

(1) 福祉用具の販売

● 超高齢社会の昨今、日常生活時に使える福祉用具の数は益々増加しています。数千点以上の取り扱い品目の中から、お客様のニーズに合った商品を福祉用具専門相談員の資格を持つ社員がご提案します。

● 福祉用具

お客様の自立をサポートしたり、介護する方の負担を軽減する福祉用具を数多く取り扱っております。

車椅子・歩行器・シャワーチェア・ポータブルトイレ・エアマットレスなど

● 紙おむつ

各メーカーの紙おむつを取り扱っております。

● 病院様・施設様向けの大型設備

入居者様の生活の質を高めるだけでなく、スタッフや職員の皆様のご負担を軽減する設備のご提案をいたします。

ベッド・特殊浴槽・テーブル・椅子・カーテンなど

● 消耗品

衛生用品など、様々な消耗品の取扱いが可能です。

手洗い石鹸・手指消毒液・プラスチック手袋・マスク・ペーパータオル・トイレトペーパーなど

● 制服・ユニフォーム

様々な施設や職場環境に応じた制服、ユニフォームをご用意できます。弊社工場で、裾上げやクリーニングも対応可能。

ナースウェア・白衣・介護スタッフ用ユニフォームなど



● スマイルキャップオープナー



● 車椅子



● 介護ベッド



● 特殊浴槽



● 温浴シャワーチェア



● 電動リフト



Ⅲ.

福祉用具

Welfare Equipment

(2)介護保険レンタル・住宅改修

(介護保険福祉用具貸与事業所番号 0170400584)

●ベッドや車椅子などの福祉用具のレンタルから、手すり設置などユニバーサルデザインに対応した住宅改修まで、快適で安全な生活のお手伝いをいたします。福祉用具のレンタルは、お客様の身体状況等の変化に合わせて用具を検討し、借り換えが出来るメリットがあります。



お客様相談室では、福祉用具専門相談員が、様々な情報を用意してご利用をお待ちしています。

《介護保険による主なサービス内容》

●福祉用具の貸与（レンタル）

車椅子やベッド、歩行器など13種類の福祉用具をレンタルする場合、月額レンタル料の1～3割負担でご利用になります。 ※要介護度別に定められた限度額の範囲内

●特定福祉用具の購入

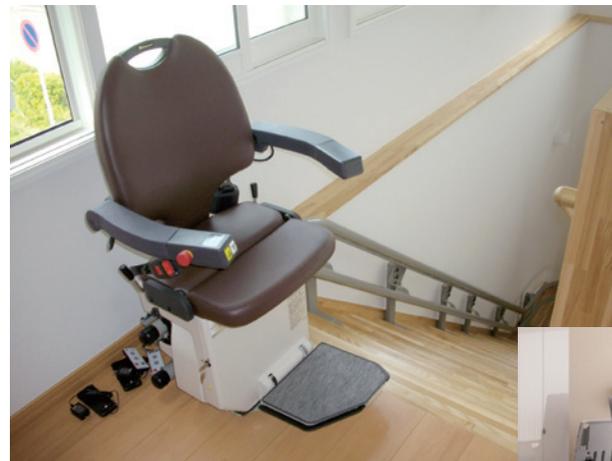
要介護度ごとの毎月の利用限度額とは別に、毎年10万円を上限とした特定福祉用具の購入が1～3割負担でできます。対象は、入浴用椅子や入浴用介助ベルト、ポータブルトイレなど5種目です。

●住宅改修

要介護度ごとの毎月の利用限度額とは別に、20万円を上限枠とした住宅改修工事が1～3割負担でできます。



車椅子のセッティングと基本的なメンテナンスおよび納品・回収は弊社の専門スタッフが行います。



ショールームでは、介護ベッド、数種類の車椅子、その他多くの福祉用具を展示しており、実際の使い心地をお試しいただけます。



ショールームのある4階フロアにはユニバーサルデザインに配慮して設計されたトイレを設置しています。住宅改修の際の参考事例として実際にご利用いただけます。

III.

福祉用具

Welfare Equipment

(3) オリジナル福祉用具の 企画・製造と販売

●特殊衣料では、自社商品の企画からデザイン、そして製造までの全てを自社で行なっています。社内のデザインスタッフや縫製工場が、商品試作はもちろん、修理やデザインの変更などのお客様の要望もすぐに反映することができます。

《商品化までの主な流れ》

① 商品開発会議

開発する商品によってデザイナー・工学博士・理学療法士・中小企業診断士など外部機関のスペシャリストが参加し、新しいプロジェクトに向け検討

② 試作およびモニタリング

社内の縫製工場で行くつかの試作品を製作、その後社内見本検討会などを経て、実際の病院・施設などで現場の意見を収集そして分析

③ 各種試験

洗濯耐久性や衝撃吸収試験を実施

④ 商品化

福祉用具の展示会などで新商品の発表、販売開始へ



Ⅲ.

福祉用具

Welfare Equipment

オリジナル福祉用具の企画・製造と販売



abonet®

《主なオリジナル商品》

● 頭部保護帽《abonet (アボネット)》

アボネットは、ファッション性の高い保護帽子がほしいという障がい者の方の声をきっかけに産学官連携の「福祉用具のデザイン開発・研究プロジェクト」から生まれました。日常生活から軽作業まで様々な用途に使えるおしゃれで頼もしい保護帽子です。

● 疑似体験セット《まなび体》

まなび体は高齢者の方や片マヒ状態の身体機能の変化の一端を学ぶための学習教材です。まなび体を通して、生活の中での不自由さを体験することにより「相手の身になっての介護の方法」や「共に暮らす優しい環境づくり」を考えるきっかけとして活用されています。

● その他の商品

食事エプロンシリーズ
入浴介助用ベルト《たすけ帯》

● 特注縫製・OEM

自社に縫製工場があるため、既製品のサイズ変更からフルオーダーまで、お客様の幅広いニーズにお応えすることが可能です。企業様向けにはOEM（他社ブランド製品の製造）商品の企画・提案・製造も行なっております。



ショールーム：

4階ショールームでは、自社商品をはじめ、車いすや食器など、様々な福祉用具約300点を常時展示。福祉用具を選ぶ際の参考やアボネットの試着に、また、講習会などの会場としてもご利用いただけます。

「たくさんの笑顔のために」 齋藤 彰 リネンサプライ部 課長



●私は、クリーニング工場で職場適応援助者（ジョブコーチ）として仕事をしています。障がいのある方への作業のアドバイスや職場環境の改善を行なっています。障がい特性を理解し、その方にあった作業内容や作業量を考え、ともに働きやすい職場づくりを



提案しています。たくさんの方からのご支援をいただきながら、ともに働く仲間たちの笑顔が、お客様のたくさんの笑顔につながるように、日々努力を惜まず、よりよい支援を目指していきたいと思っています。

「お客様にベストを尽くす提案を」 石崎 潤一郎 営業一課 課長



●病院・施設で使用するタオル、衣類などのクリーニング営業及び紙おむつ、福祉用具の販売営業を行なっています。ご要望に対して複数の提案を用意することを心がけ、アフターフォローやメンテナンスにも重きを置いています。辛い時や苦しい時もありますが、目標を達成した時の喜び、



お客様からの「ありがとう」という言葉が、仕事の原動力になっています。感謝の心を忘れず、お客様に喜んでいただけるようベストを尽くす提案営業をモットーに、日々努めていきたいと思っています。

佐々木 淳二 居宅事業課 課長 「お客様の立場に立って」

●私は、介護保険を利用したの福祉用具レンタル、特定福祉用具販売、住宅改修（手すり設置工事など）の仕事を行なっています。ご利用者様の中には、高齢の方や障がいのある方など様々な方がいらっしゃいます。レンタル部門では一人ひとりが福祉用具専門相談員として、ご利用者様に



安心して在宅生活を送っていただくため、また家族の方もともに安心して暮らしていただくことを第一に考えて、今後も業務に励んでいきたいと思っています。



森 久見子 商品企画室長/デザイナー 「福祉用具は奥が深い！」

●お客様が仕事・生活をする上で役に立ち、デザイン性のあるオリジナルの福祉用具を企画・生産しています。お客様の声を取り入れながら、新しい情報や素材を商品に反映させ、常により良い商品を作っていくよう心がけています。



福祉・介護の現場はもちろん、一般の方も生活をしていく上で困っていることや、必要な商品というのは世界共通なものだと思います。今後もお客様に当社の商品をもっと知っていただき、喜んでいただける商品を作り続けていきたいと思っています。



— 特殊衣料の障がい者雇用について —

高等養護学校からの依頼で知的障がいのある男子生徒の職場実習を受け入れたことから始まり、現在では知的障がい者25名、身体障がい者2名、聴覚障がい者1名、精神障がい者1名の計29名*が共に働いています。

知的障がいとは生活や学習面であらわれる知的な働きや発達、同じ年齢の人の平均とくらべて、ゆっくりであること

を指しています。これまで出来なかったことを、ゆっくりと丁寧に学ぶことによって、出来るようになることがたくさんあります。就労意欲のある人であれば、職業訓練や援助をすることによって確実に成長し企業の戦力となります。

障がいのある人達の存在が職場改善、安全への配慮等、働きやすい会社づくりに貢献しています。 ※2019年4月1日現在

— 社会福祉法人「ともに福祉会」の設立 —

2005年に加齢による体力の低下、能力が著しく低下した障がい者の受け皿として、特殊衣料に隣接した場所に「社会福祉法人 ともに福祉会」を設立しました。近くに仲間がいて安心でき、能力に応じていつまでも働ける場を提供することが

目的でした。「ともに福祉会」では、働く意欲とマナーを身につけ、社会の一員として喜びに満ちた生活を送ることが出来るよう、日常生活と社会生活の自立を目指すしています。

ともに福祉会 事業体系

- 就労移行支援プログラム
 - ・ 就職コース
- 就労継続支援B型プログラム
 - ・ 訓練コース
 - ・ 活動コース



2-33, 14-chome, Hassamu 14-jo, Nishi-ku, Sapporo 063-0834 Japan



ともに本部

— 地域に根ざして —



新1年生に頭部保護帽を寄贈

毎年、地域の小学校に入学する新1年生へ、通学時の転倒などの事故から頭を守る保護帽アボネットをプレゼントしています。



後日、新1年生の皆さんからいただいたお礼の文集。特殊衣料の宝物としています。



地域の小学校で福祉用具の授業

頭部保護帽の贈呈がきっかけとなり、総合学習「心をつなごう」の授業として小学生の皆さんに、福祉用具の説明や特殊衣料の取り組みについての話をさせていただきました。



「カルチャーナイト」への参加

榑ほくでんアソシ様と、ともに福祉会の共同開催でカルチャーナイトに参加し、ともに福祉会の絵画を展示しました。

※カルチャーナイト：公共・文化施設や民間施設を夜間開放し、市民が地域の文化を楽しむ催し



ともにアートカレンダーの制作と販売

ともに福祉会の仲間たちが描いた絵を素敵なお卓上カレンダーにして毎年販売しています。



ともにアート展示会の開催：札幌の大丸藤井セントラル(スカイホール)にて「tomoni art にじいろ百貨展」を開催しました。

《沿革》

- 1979年 札幌市東区にて創業
- 1981年 株式会社特殊衣料を設立
- 1984年 現在地に新社屋移転
- 1985年 資本金500万円に増資
- 1986年 札幌市中央区南14条西7丁目に
介護用品専門店「ふじや」を開店
- 1989年 資本金1,000万円に増資
- 1990年 資本金1,500万円に増資
- 1994年 シルバーランドさっぽろ開店(ふじやを移転・改称)
- 1995年 資本金2,000万円に増資
- 1996年 資本金2,500万円に増資
- 1998年 資本金4,000万円に増資
- 2001年 はっさむ快護ひろば開設
(シルバーランドさっぽろを移転・改称)
- 2001年 工場・建物増改修
- 2004年 社会福祉法人ともに福祉会 認可
- 2005年 知的障がい者通所授産施設ともに 開設
- 2014年 新社屋落成
- 2018年 代表取締役社長 池田 啓子が、代表取締役会長に就任
専務取締役 池田 真裕子が、代表取締役社長に就任



《会社概要》

- 商号 株式会社 特殊衣料
- 創業 1979年4月
- 法人設立 1981年10月
- 資本金 4,000万円
- 代表者 代表取締役会長 池田 啓子
代表取締役社長 池田 真裕子
- 従業員数 174名(内パート94名)
(知的障がい者25名、身体障がい者2名、
聴覚障がい者1名、精神障がい者1名)
※2019年4月現在

《事業内容》

- ・リネンサプライ(病院、施設)
取扱い品目：
タオル、衣類、布オムツ、制服、寝具等
- ・清掃(病院、施設)
- ・福祉用具
(1)オリジナル商品の開発
(2)福祉用具の製造(自社商品とOEM商品)
(3)福祉用具のレンタル・住宅改修
(4)福祉用具の販売
取扱い品目：
ベッド、車椅子、トイレ、特殊浴槽、床ずれ予防品、
肌着、寝巻き関連、杖、歩行補助用具、紙オムツ、
布オムツ、入浴用品、自助具、生活健康機器、
病院施設関連機器、災害備蓄用食品

《取引銀行》

北海道銀行 北洋銀行 日本政策金融公庫

《受賞履歴等》

- 1998年 障害者雇用促進のための職場改善コンテスト奨励賞
- 1999年 「グッドデザインほっかいどう」商品選定(車椅子キャストースキー)
第12回北の生活産業デザインコンペティション
工業デザイン部門奨励賞(車椅子キャストースキー)
- 2000年 札幌市長より障害者雇用について表彰
- 2001年 社団法人北海道障害者雇用促進協会より障害者雇用について表彰
- 2003年 内閣府生活産業特選企業50選選出
第16回北の生活産業デザインコンペティション大賞(アボネット)
「グッドデザインほっかいどう」ユニバーサル部門認定(アボネット)
2003年度グッドデザイン賞商品デザイン部門受賞(アボネット)
- 2004年 北海道企業「元気の素」発信企業50社選出
北海道知事より障害者雇用について表彰
札幌スタイル認証(アボネット)
北のブランド2004認定(アボネット・まなび体)
- 2005年 北のブランド2005認定(アボネット)
- 2007年 北のブランド2007認定(アボネット)
財団法人医療関連サービス振興会医療関連サービスマーク認定
- 2008年 北のブランド2008認定(アボネット)
平成20年度北海道福祉のまちづくりコンクール福祉のまちづくり賞
- 2009年 北のブランド2009認定(アボネット)
札幌スタイル認証(アボネットシリーズ)
厚生労働省より障害者雇用優良企業認証マーク付与
厚生労働大臣より障害者雇用について表彰
- 2010年 平成22年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰
内閣府特命担当大臣表彰優良賞
- 2011年 2012年度グッドデザイン賞受賞(abonet+JARL)
- 2014年 平成25年度ダイバーシティ経営企業100選 受賞
- 2015年 企業フィランソロビー賞 生きるは幸せ賞 受賞
- 2016年 はばたく中小企業・小規模事業者300社 選定
- 2017年 第7回日本でいちばん大切にしたい会社 審査員特別賞 受賞
- 2018年 第36回優秀経営者顕彰・地域貢献者賞 受賞
- 2019年 第17回渋沢栄一賞 受賞(会長 池田 啓子)



Good Design
Award



札幌スタイル認証



障がい者就労支援企業
北海道認定



障害者活用企業
認定



株式会社 特殊衣料 〒063-0834 札幌市西区発寒14条14丁目2-40
TEL 011-663-0761 FAX 011-663-0955
E-mail info@tomoni.co.jp URL http://www.tomoni.co.jp

- 地下鉄東西線 宮の沢駅からJRバス(バスターミナル6番のりば)
 - ・宮49/宮49-1/宮79/宮79-1に乗車11分▶「発寒14条14丁目」下車▶徒歩3分
 - ・宮74に乗車11分▶「発寒14条15丁目」下車▶徒歩3分
- JR手稲駅からJRバス(北口バスのりば)
 - ・宮49/宮49-1/宮79/宮79-1に乗車17分▶「発寒14条14丁目」下車▶徒歩3分
 - ・宮74に乗車19分▶「発寒14条15丁目」下車▶徒歩3分
- JR発寒駅から徒歩20分



TOKUSHUIRYOU

株式会社 特殊衣料

〒063-0834 札幌市西区笄寒14条14丁目2-40

tel.011-663-0761 fax.011-663-0955 info@tomoni.co.jp

<http://www.tomoni.co.jp>